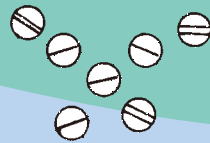


特集「平成26年度診療報酬改定について」…… 2P

「ホームページが新しくなりました!」…… 3P
「新任ドクターよろしくお祈いします」…… 6P

糖尿病治療に用いるお薬について



内科医員 大島都美江

糖尿病の治療には、現在、様々な働きを持つ経口糖尿病薬が使われています。その主なものとしては、①膵臓のβ細胞に直接作用し、インスリン分泌を促進し、血糖降下作用を発揮するスルホニル尿素(SU)薬、②SU薬と同様の作用を持ちますが、SU薬に比べ吸収と血中からの消失が速い速効型インスリン分泌促進薬、③腸に作用し、糖の吸収を遅らせることにより食後の高血糖を抑制するα-グルコシダーゼ阻害薬、④主に肝臓での糖新生を抑制し、血糖降下作用を発揮するビッグアナイド薬、⑤インスリン抵抗性を改善することで血糖降下作用を発揮するチアゾリジン薬、⑥小腸粘膜細胞から分泌され、インスリン分泌促進作用を持つホルモンであるインクレチンの作用を高めることで、血糖降下作用を発揮するDPP-4阻害薬、などです。

そして、今年4月には新たな作用機序を持つ⑦選択的SGLT(sodium glucose co-transporter)2阻害薬

が使用可能予定になりましたので、この薬剤の作用について説明します。正常の場合、ブドウ糖は、体内に吸収され血液を循環し、腎臓に到達し、腎糸球体で濾過された後、尿細管に排出されます。その後、ブドウ糖は主に近位尿細管で再吸収されるので、正常では体外に排出される尿中にはブドウ糖がほとんど残りません。ブドウ糖を再吸収する主な役割を担っているのは、近位尿細管に存在するNa⁺/グルコース共輸送担体(SGLT)2です。つまり、この機能を選択的に阻害すれば、腎臓でのブドウ糖の再吸収は行われず、糖尿病のように血液中に過剰なブドウ糖が存在する場合、ブドウ糖を尿により体外に排出することで、血糖降下作用を発揮することができます。この作用を持つ薬剤がSGLT2阻害薬です。

このように、多くの薬剤が使用できるようになりましたが、糖尿病治療の基本は食事療法です。バランスのとれた食事を心がけましょう。

平成26年秋 新病院開院予定 看護師を募集しています。

詳細はお問い合わせ下さい 070-5516-8726 (担当 高橋)



平成26年度診療報酬改定について

平成26年4月より消費税が5%から8%に上がりますが、診療報酬についても2年に一度の改定が実施されます。

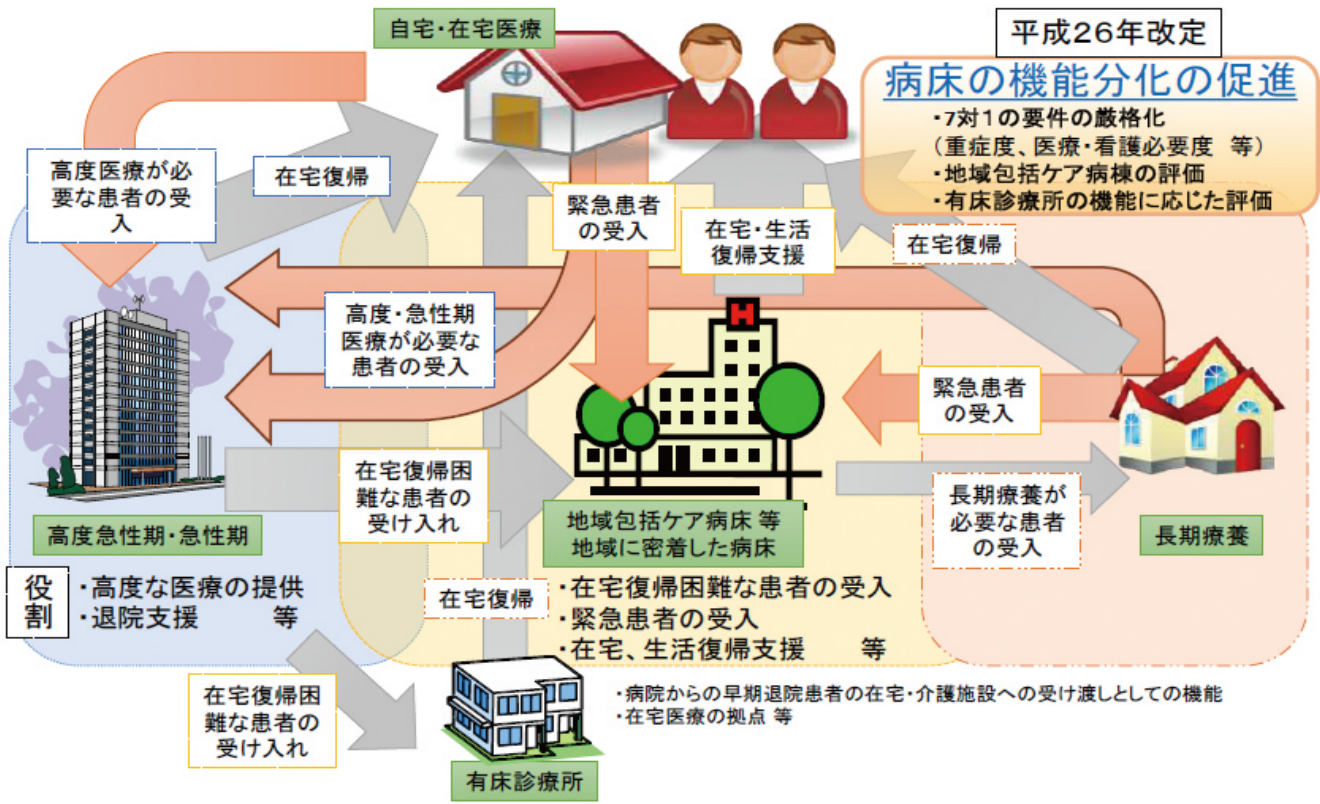
今回の改定の重点課題のひとつは、社会保障・税一体改革において、消費税率を引き上げ、その財源を活用して、医療の機能強化と、同時に重点化・効率化に取り組むこととされている中での入院医療・外来医療を含めた医療機関の機能分化・強化と連携、在宅医療の充実であります。

団塊の世代が75歳以上となる平成37年に向けて、急性期から回復期、慢性期、在宅医療まで、患者が状態に合った適切な医療を受けることができるよう、医療提供体

制の再構築、地域包括ケアシステムの構築を図ることとされております。

過度な病院頼みから抜け出し、住民のQOL (Quality of Life) の維持・向上を目標として、住み慣れた地域で人生の最後まで、自分らしい暮らしを続けることができる仕組みとするためには、病院・病床や施設の持っている機能を、地域の生活の中で確保することが必要となります。すなわち、医療サービスや介護サービスだけでなく、住まいや移動、食事、見守りなど生活全般にわたる支援を併せて考える必要があります。

○入院医療について<病床の機能分化>



今回の当院に関する具体的な改正の一部をご紹介します。

消費税8%への引き上げに伴う対応(当院対応の主なもの)

名称	現行	改定後
初診料	270点	282点
外来診療料	70点	73点
在宅患者訪問診療1	830点	833点

入院基本料は平均的に2%程度の上乗せがありますが、当院はDPC算定ですので、診断群分類の病名により上乗せ点数が変わります。

日本の人口高齢化は、多くの国民が長生きをするようになった結果ではありますが、戦後の生活水準の目覚ましい向上によって、これを実現しました。

そしてこれに大きく寄与したのが、社会保障制度の充実でした。医療保険、介護保険が行き渡り、誰でも適切な医療や介護を受けることができるようになったことが人々の寿命を延ばし、年金保険による所得保障が高齢期の生活を支え長寿の生活を可能にしたのです。しかしながら現在はその社会保障制度の持続が危ぶまれており、その持続可能性を高め、機能が更に高度に発揮されるようにするために社会保障制度改革が必要なのです。診療報酬改定もそのなかの医療制度の改革の一環であるというわけです。

当院も新築移転となりますが、この改定の趣旨を踏まえ、「病院完結型」から「地域完結型」の医療への転換に十分な対応ができる体制を整え、基本理念でもある“市民が安心して暮らせ、心の支えとなる病院に”づくりに尽力したいと考えております。

ホームページが新しくなりました！



3月20日より坂出市立病院のホームページが新しくなりました。青を基調にした明るいデザインで、写真等を多く利用することで今まで以上に利用者にとって分かり易く、見やすいホームページを心がけました。病院に関する基本情報や外来診療情報、職員の募集情報などはもちろんですが、この秋開院を予定している新病院の情報についてもリアルタイムでお伝えできるよう、今後も職員一同取り組んでまいります。



腰痛と

整形外科医員 山本修士

骨粗鬆症について



すっかり春らしい温かい季節となりました。今回のテーマは腰痛と骨粗鬆症です。整形外科を受診する人の中で最も多い症状が腰痛です。65歳以上の人の約5人に1人は腰痛を自覚しており、日本人の8割以上が生涯において腰痛を経験するとも言われています。腰痛が起こる病気はたくさんあり、内臓の病気でも腰痛が起こる事がありますが、腰椎（体を支える腰の骨）またはその周辺の組織、筋肉や神経に何らかの異常が起きている場合がほとんどです。一般に予防には日常生活動作の姿勢の改善や体幹のストレッチ、ウォーキング等の適度な運動が有効とされています。整形外科では年齢、突然起きたのか、長く続いているのか、痛みの部位、その他の症状について問診を行い、診察し、レ

ントゲン検査や必要であればCT、MRI、血液検査を行い、診断して治療を進めていきます。

腰痛を起こす病気の中でも注目したいのが骨粗鬆症による腰痛です。骨粗鬆症は症状が出にくい病気です。全く無症状の事もあれば、背中が丸くなる、身長が縮む、腰や背中に軽い痛みという症状が出ます。これらの変化は徐々に起きるためなかなか病気であると気がつきません。そして、骨粗鬆症によりもろくなった骨は体の重みだけでつぶれてしまう事があります。これを圧迫骨折といい、強い痛みを伴い、入院が必要となる事もあります。バランスのとれた食事、適度な運動により予防するとともに、圧迫骨折を起こす前に骨粗鬆症を早期発見、早期治療したいものです。

呼吸に苦しさを感じたらリハビリにご相談を!

酸素不足セルフチェック

理学療法士 早山敏弘

当院では、慢性閉塞性疾患（COPD）、気管支喘息、肺炎など呼吸器の病気の患者さんに対して呼吸器リハビリテーションを行っています。

呼吸器の病気になると、階段や・坂道で息切れを感じるようになります。このときは、「年もとったしなァ」、「昨日運動したしなァ」と思い込んでしまい、気づかぬうちに症状が進んでいる場合があります。呼吸困難感が生じ始めると、活動性が低下し、筋力や持久力が落ち生活範囲が狭くなる悪循環に陥ります。また、運動機能だけでなく食欲低下や全身の倦怠感も生じたりもします。これらの症状緩和に対して理学療法士・作業療法士が運動療法や日常動作訓練、呼吸方法の練習などを通して、呼吸困難感の緩和や全身持久力の向上を図ります。

階段を上がると息切れがする →



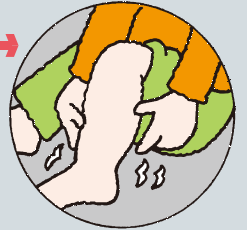
← 長い距離を歩けない



むくみがある →



← 朝起きたときに頭が重い、ぼーとする



日中の眠気に悩んでいる →



これらの症状は、酸素不足が原因で生じることがあります。呼吸器リハビリテーションについてわからない事がありましたら、呼吸器内科・リハビリテーション科までご相談ください。

痛風に関する食事について

管理栄養士 中村佳代



痛風は、「吹いた風が当たっても痛い」ということから名前が付いたと言われる病気です。血液中の尿酸が多くなる事が原因で、尿酸の結晶の「尿酸塩」が関節などにたまり痛みを起こします。痛風には「プリン体」が良くないと耳にされた事があると思いますが、この「プリン体」が簡単にいうと尿酸の元になります。尿酸が高くなる原因は プリン体の産生が多いまたは便や尿からの排泄が低下していることが挙げられます。以前はプリン体の多い食事の制限が食事療法の中心と言われていましたが、最近では食事よりも体内で合成されるほうが多いことがわかってきました。だからといって無制限に摂取する事は好ましくありません。

痛風にならないために、気をつけるべき食事のポイントをお話します。

食事のポイント

1 バランスのよい食事をとる

肥満を避け健康を維持するためにも重要です。

塩分や油類は控えめにし、野菜や海藻・きのこ類を副菜に取り入れましょう。

2 水分を十分にとる

水分をしっかりにとって尿量を増やし、尿酸を尿と一緒に排泄しましょう。アルコールやジュースでの水分補給は逆効果です。一日の尿量の目安は2L以上といわれています。

3 アルコール類は控える

アルコールの種類を問わず、過剰な摂取は控えましょう。最近ではプリン体オフのものもありますので、利用してみるのも良いでしょう。

4 プリン体を摂り過ぎないようにする

最近ではそれほど重視されなくなりましたが、肉の内臓類や魚でもイワシやエビに多く含まれます。プリン体を多く含む食品を連続して多量に摂取するのは止めましょう。

平成25年度の工事を振り返って

昨年の2月14日に工事安全祈願祭を行って以降、建物の廻りの地盤改良による土留め工事、場所打ちコンクリートによる杭工事、その後土工事、基礎工事と順調に工事が進んでいく想定でしたが、軟弱地盤の撤去や全国的な建設作業従事者の減少、震災復旧や病院等公共事業の増加で特に建築躯体工事（鉄筋工、型枠工）の職人さんを集めるのが困難な状況に陥り、結果として、現時点で約3か月の工事の遅れが生じております。

今年の3月に入り、当初予定していた職人さんも集まり、現在は順調に工事が進んでおります。3月末までに1階部分のコンクリートが終わり、2階部分の型枠工事も並行して進んでいます。外部足場についても躯体工事と一緒に立ち上がっていくので廻りの道路からも進捗状況が分かるかと思えます。4月からは免震階、1階の建築的な仕上げと、設備工事の配管等が進んでいきます。これから6月の上棟を目指して、これまでの遅れを少しでも取り返し、今秋の開院を目指し準備を進めて参ります。



南東側からの工事風景

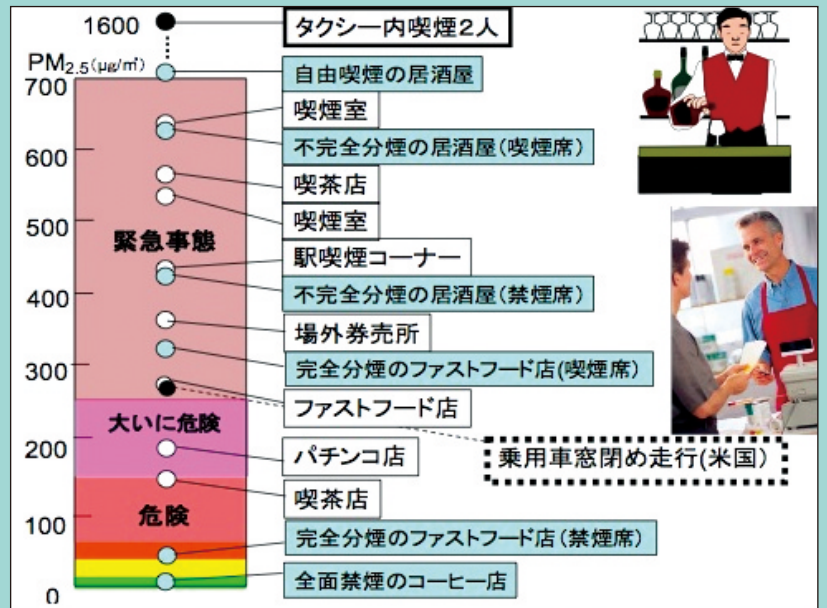
3月末までに1階部分のコンクリートが終わり、2階部分の型枠工事も並行して進んでいます。外部足場についても躯体工事と一緒に立ち上がっていくので廻りの道路からも進捗状況が分かるかと思えます。4月からは免震階、1階の建築的な仕上げと、設備工事の配管等が進んでいきます。これから6月の上棟を目指して、これまでの遅れを少しでも取り返し、今秋の開院を目指し準備を進めて参ります。

チーム紹介 ●禁煙チーム●

タバコは肺癌・食道癌などの癌、心筋梗塞などの心疾患、肺気腫などの呼吸器疾患をはじめとした多くの病気との関連が判明しています。最近では、顔の老化が早くなることが米国の大学から発表されました。また、タバコの煙は、最近話題の大气中に浮遊している $2.5\mu\text{m}$ （ $1\mu\text{m}$ は1mmの千分の1）以下の微小粒子状物質（PM2.5）そのものであり、PM2.5濃度は禁煙していない居酒屋だと、中国北京市での最悪時の濃度と変わらないことが明らかとなりました。

このようなタバコの害から、患者さんやその家族、職員など病院にいるすべての人を守るために「禁煙チーム」は活動しています。病院の敷地内禁煙の実施に伴った病院敷地内・病院周囲の吸い殻拾いから「禁煙チーム」の活動は始まりましたが、現在は「患者さんや職員の禁煙」、将来は「地域の禁煙」を目指して活動を続けてまいります。

飲食店・サービス業会のPM2.5「分煙」意味なし



看護師研修を 修了しました!

ファーストレベル看護管理者



1 病棟
真鍋陽子

看護師実習指導者



2 病棟
亀井真由美

看護師実習指導者



3 病棟
亀山宏美

看護師実習指導者



手術室
山崎千恵美

看護師実習指導者



3 病棟
山下祐司

研修での学びを活かし、質の高い看護サービスの提供に努めて参ります。

新任ドクター よろしくお願ひします



川瀬 良郎
(かわせ よしろう)
生年月日 1955年12月20日
出身地 岡山県
経歴 岡山大学医学部 卒業
専門分野 放射線読影
趣味・特技 音楽鑑賞、熱帯魚



田家 諭
(たいえ さとし)
生年月日 1961年8月11日
出身地 京都府
経歴 香川医科大学医学部医学科 卒業
専門分野 麻酔・集中治療医学



近藤 彰宏
(こんどう あきひろ)
生年月日 1985年2月6日
出身地 愛媛県
経歴 香川大学医学部卒業
専門分野 一般外科、消化器外科
趣味・特技 ラグビー、お酒



喜多 信之
(きた のぶゆき)
生年月日 1978年11月28日
出身地 大阪府
経歴 香川大学医学部医学科 卒業
専門分野 内科



及川 薫
(おいかわ かおる)
生年月日 1984年12月23日
出身地 岡山県
経歴 香川大学医学部医学科 卒業
専門分野 小児科



吉武 新悟
(よしたけ しんご)
生年月日 1984年9月12日
出身地 香川県
経歴 香川大学医学部医学科 卒業
専門分野 整形外科



三浦 高慶
(みうら たかよし)
生年月日 1986年4月30日
出身地 大阪府
経歴 香川大学医学部医学科 卒業
専門分野 泌尿器科

新任研修医 よろしくお願ひします



林 夕起子
(はやし ゆきこ)
生年月日 1979年7月2日
出身地 愛媛県
趣味・特技 散歩



永井 達也
(ながい たつや)
生年月日 1987年12月9日
出身地 愛媛県
趣味・特技 テニス、映画



琢磨 慧
(たくま けい)
生年月日 1988年5月12日
出身地 香川県
趣味・特技 スキー、読書



伊藤 文子
(いとう あやこ)
生年月日 1988年7月23日
出身地 岡山県
趣味・特技 手芸

特殊外来・専門外来予定表

平成26年4月1日現在

診療時間

午前 8:30～11:30

午後 13:30～16:30



※ 詳細は、各科外来窓口にお問い合わせください。(診療時間内をお願いします。)

診療科名	外来名等	担当医師名	曜日・診療時間	特徴など	
内科	呼吸器	日本呼吸器学会指導医 中村 洋之	午前：月～木曜日	<ul style="list-style-type: none"> ・気管支喘息、肺炎、結核症および非結核性抗酸菌症、慢性閉塞性肺疾患、呼吸不全、びまん性肺疾患、肺癌、緩和医療など幅広く呼吸器疾患全般へ対応。 ・急性呼吸不全に対しては、非侵襲的および侵襲的人工呼吸療法を中心とした全身管理。慢性期には包括的呼吸リハビリテーションを施行。 ・睡眠時無呼吸症候群の診療も扱います。 	
			午後：水曜日（予約制）		
	禁煙	禁煙科学学会認定禁煙支援専門医 吉原 夕美子	要予約（ご相談）	<ul style="list-style-type: none"> ・禁煙補助剤（パッチ、飲み薬）を使用しながらニコチン依存症の治療を行います。条件によっては、保険適用可能です。 	
	循環器	日本循環器病学会認定循環器専門医	吉川 圭	午前：水・金曜日 午後：月曜日（予約制）	<ul style="list-style-type: none"> ・虚血性心疾患、心不全、不整脈など循環器救急への24時間対応を含め、広く循環器一般を扱います。
			藤田 憲弘	午前：火曜日 午後：水・木曜日（予約制）	
			吉原 夕美子	午前：火曜日	
			合田 智絵	木曜日（予約制）	
	消化器	日本消化器内視鏡学会専門医	室田 将之	午前：火曜日 午後：木曜日（予約制）	<ul style="list-style-type: none"> ・胃腸、肝胆膵領域を中心に消化器疾患全般を扱います。特に腹部超音波、内視鏡検査によりの確に診断し、消化器癌の早期発見・治療に努めています。
			山名 佳美	午後：水・金曜日	
			中原 麻衣	午前：月曜日（隔週） 午前：木曜日	
	糖尿病	日本糖尿病学会研修指導医	大工原 裕之	午前：月～金曜日 午前：第2土曜日	<ul style="list-style-type: none"> ・経口薬でコントロール不良となっている糖尿病のコントロールを改善します。 ・糖尿病療養指導士の資格を持ったスタッフと共に、患者さんの生活習慣改善に努めます。
			大島 都美江	午前：木曜日	
	血液/漢方	日本血液学会指導医	田岡 輝久	午前：月・水曜日 午後：金曜日（予約制）	<ul style="list-style-type: none"> ・貧血から白血病、悪性リンパ腫まで幅広く血液疾患を診察します。 ・西洋医学の不得意な慢性病に非常に効果がある漢方診療もしております。
血液	日本血液学会専門医	松岡 亮仁	午後：火・金曜日（予約制）	<ul style="list-style-type: none"> ・貧血から白血病、悪性リンパ腫まで幅広く血液疾患を診察します。 	
腎臓	日本透析医学会専門医	西岡 聡	午前：月曜日（隔週）	<ul style="list-style-type: none"> ・糖尿病性腎症・高血圧性腎症を中心とした腎疾患の専門的治療を行います。 	
小児科	アレルギー	日本小児科学会専門医 谷本 清隆	午後：第3火曜日（14:00～16:00）	<ul style="list-style-type: none"> ・アレルギーの患者を対象とした専門外来。 	
外科	下肢静脈瘤	日本外科学会指導医 近藤 昭宏	午前：火曜日（10:30～）	<ul style="list-style-type: none"> ・下肢静脈瘤だけでなく類似疾患、静脈疾患も対象とした専門外来です。 	
	ストーマケア	日本外科学会専門医 竹林 知雄	午前：水曜日		
整形外科	リウマチ	田村 知雄	午後：第1・第3金曜日	<ul style="list-style-type: none"> ・初診時は、一般外来の受診が必要です。 	
	脊椎	香川大医師	午前：土曜（月2回予約制）		

外来診療予定表

平成26年4月1日現在

		初めての方	再来の方
受付時間	午前	8:30~11:30	7:30~11:30
	午後	12:00~16:30	

診療時間	午前	8:30~11:30
	午後	13:30~16:30

診療科		月	火	水	木	金	土	
内科	初診・総合	吉原 夕美子	田岡 輝久 (2・4週) 大島 都美江 (1・3・5週)	谷本 千佳子	中原 麻衣	藤田 憲弘	交代診療 下記の専門外来もを行います。 大工原 裕之 ①糖尿病(第2週)	
	呼吸器	中村 洋之	中村 洋之	中村 洋之	中村 洋之	紹介患者		
	循環器	紹介患者	藤田 憲弘 吉原 夕美子	吉川 圭	合田 智絵	吉川 圭		
	消化器	中原 麻衣 (隔週)	室田 將之	山名 佳美	紹介患者	山名 佳美		
	糖尿病	大工原 裕之	大工原 裕之	大工原 裕之	大工原 裕之 大島 都美江	大工原 裕之		
	血液・漢方	田岡 輝久	紹介患者	田岡 輝久	紹介患者	紹介患者		
	腎臓	西岡 聡 (隔週)						
	総合内科					喜多 信之		
	禁煙	「禁煙外来」を予約制で行っておりますので、ご相談ください。						
	午後	吉川 圭 (循環器)	大島 都美江 (総合)	藤田 憲弘 (循環器)	室田 將之 (消化器)	田岡 輝久 (血液・漢方)		は 休診です
	喜多 信之 (総合内科)	松岡 亮仁 (血液)	吉川 圭 (ペースメーカー)	藤田 憲弘 (循環器)	松岡 亮仁 (血液・総合)			
			喜多 信之 (総合)	中原 麻衣 (消化器)				
小児科	午前	砂川 正彦 和唐 彰子 及川 薫	谷本 清隆 川崎 綾子	砂川 正彦 和唐 彰子 及川 薫	谷本 清隆 和唐 彰子 川崎 綾子	砂川 正彦 和唐 彰子 岡大医師	交代診療	
	午後	谷本 清隆 及川 薫	砂川 川崎 ②予防接種 乳幼児健診 ③アレルギー外来 (第3週)	谷本 清隆 及川 薫	砂川 正彦 川崎 綾子	谷本川崎/岡大医師 ②予防接種 乳幼児健診		
耳鼻咽喉科	午前	武田 純治 香川大医師	武田 純治	武田 純治 香川大医師	武田 純治	武田 純治 香川大医師	火曜・木曜は 初診の方のみに なります。	
	午後	武田 純治 香川大医師		武田 純治 香川大医師		武田 純治 香川大医師		
外科	一診	近藤 昭宏	岡田 節雄	近藤 昭宏	岡田 節雄	近藤 昭宏	浅野 栄介	
	二診	橋本 希	竹林 隆介	近藤 彰宏	橋本 希	竹林 隆介		
	三診 専門外来		③近藤 昭宏 ④下肢静脈瘤	③竹林 隆介 ④ストーマケア				
	午後	紹介患者	紹介患者	紹介患者	紹介患者	紹介患者		
呼吸器外科	午前							
	午後	香川大医師 第1・3週のみ						
脳外科	午前							
	午後			香川大医師				
整形外科	一診	松下 誠司	松下 誠司	松下 誠司	松下 誠司	松下 誠司	交代診療	
	二診	山本 修士	吉武 新悟	山本 修士	吉武 新悟	吉武 新悟	⑥脊椎外来 (月2回予約制)	
	午後	吉武 新悟			山本 修士	田村 知雄 ⑤第1・3週リウマチ		
産婦人科	午前	香川大医師			香川大医師			
	午後							
泌尿器科	午前	山本 謙仁 三浦 高慶	山本 謙仁 三浦 高慶	山本 謙仁 三浦 高慶	山本 謙仁 三浦 高慶	山本 謙仁 三浦 高慶		
	午後			山本 謙仁 三浦 高慶		山本 謙仁 三浦 高慶		
眼科	午前	大垣 修一	大垣 修一	大垣 修一	大垣 修一	大垣 修一		
	午後	(検査)	(検査)	(検査)	(検査)	(検査)		